

上伊那農業高校 運動部活動方針

生徒が部活動を通じて個性を伸ばし、心身の成長を図れるように、以下の活動方針を定める。

学校経営理念を踏まえた部活動運営のために、以下を心掛ける。

- 部活動の教育的意義を踏まえたうえで指導に当たること。
- 安全を十分に確保し、事故発生時にはその後の対応を適切に行うこと。
- 生徒の発達の段階に応じた科学的な指導を心掛け、適切な休養日等を設定すること。
- 生徒の人格を大切にしたい指導を行うこと。体罰はいかなる場合も許されないこと。
- 地域・保護者に対しては、「子供の健全な成長のためにスポーツ環境を整えるパートナー」として、理解と協力を促すこと。

適切な休養日等の設定については、以下を心掛ける。

- 学期中は、原則として、週当たり2日以上休養日を設定する。(平日は少なくとも1日、土曜日及び日曜日(以下「週末」という。)は少なくとも1日以上を休養日とする。)
- 長期休業中の休養日の設定は、原則として、学期中に準じた扱いを行う。また、生徒が十分な休養を取ることができるとともに、運動部活動以外にも多様な活動を行うことができるよう、配慮する。
- 1日の活動時間は、平日及び学校の休業日(学期中の週末を含む。)とともに、長くとも3時間程度とし、できるだけ短時間に、合理的でかつ効率的・効果的な活動を行う。

なお、大会や練習試合等で、基準とする1日の活動時間を上回る場合には、他の日の活動時間を調整するなど、週当たりの活動時間にも留意する。

- 年度当初に計画を作成して配布する。